

動薬協会発 14 号
平成24年1月16日

社団法人日本動物用医薬品協会
会 員 各 位

社団法人 日本動物用医薬品協会
理事長 岡本 雄平
(公印省略)

中国における口蹄疫の新たな発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

当協会の業務運営につきましては、日頃からご支援、ご協力を頂きお礼申し上げます。
さて、標記のことについて、農林水産省消費・安全局動物衛生課長より通知がありましたのでお知らせします。



23消安第5052号
平成24年1月10日

社団法人 日本動物用医薬品協会理事長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

中国における口蹄疫の新たな発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

このことについて、別添のとおり各都道府県畜産主務部長あて通知しましたので、御了知の上、円滑な防疫対策の実施につき御協力方お願いいたします。



写

23消安第5052号
平成24年1月10日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

中国における口蹄疫の新たな発生に伴う畜産関係者等への指導の徹底について

中国における口蹄疫の発生については、先般、「中国における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の再徹底について」（平成23年10月14日付け23消安第3702号農林水産省消費・安全局動物衛生課長通知）によりお知らせし、広く畜産関係者等への注意喚起及び農場における飼養衛生管理基準の遵守の徹底等を指導いただくよう、お願いしたほか、これまでも当省ホームページ等において本病の発生状況等をお知らせしてきたところです。

今般、中国当局から国際獣疫事務局（OIE）に対し、本年1月8日に本病（0型）の新たな発生が豚で確認された旨、通報されました。その詳細及び発生状況は別添のとおりですが、その状況から、中国においては本病ウイルスが常在しており、しばらく発生報告がない地域においても本病ウイルスが存在する可能性があるものと思われ

ます。また、これから春節の時期を迎え、人及び物の移動が激しくなると、我が国へ本病ウイルスが侵入するリスクが高まるため、厳格な水際検疫と危機管理体制の継続が重要と考えます。

つきましては、別添の中国及び周辺諸国の発生状況地図を適宜御活用の上、引き続き、本病に関する注意喚起及び飼養衛生管理基準の遵守の徹底について、畜産関係者等への指導をお願いいたします。

なお、今後も海外における口蹄疫等家畜伝染病の発生状況等の必要な情報を当省ホームページ等を通じて積極的に公表してまいりますので、御活用ください。

<農林水産省ホームページ：口蹄疫に関する情報>

URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html

【OIE情報】中国における口蹄疫（O型）の発生について

2012年1月10日

動物衛生課

中国における口蹄疫の発生について、OIEへ報告がありましたのでお知らせいたします。

新たな発生は1件です。

【概要】

- ・発生数：1件（続報24）
- ・発生日：2011年12月27日
- ・確定日：2012年1月8日
- ・OIEへの報告日：2012年1月9日
- ・血清型：O型

【発生状況】

- ・発生場所：中国 湖北省（同地区での口蹄疫発生は2009年1月13日以来の報告）
- ・臨床症状：あり

動物種	飼育頭数	症例数(罹患率)	死亡数	淘汰数	と畜数
豚	71	24	0	71	0

【診断】

- ・診断施設：Lanzhou Veterinary Research Institute (国立蘭州獣医研究所、OIEレファレンスラボラトリー)

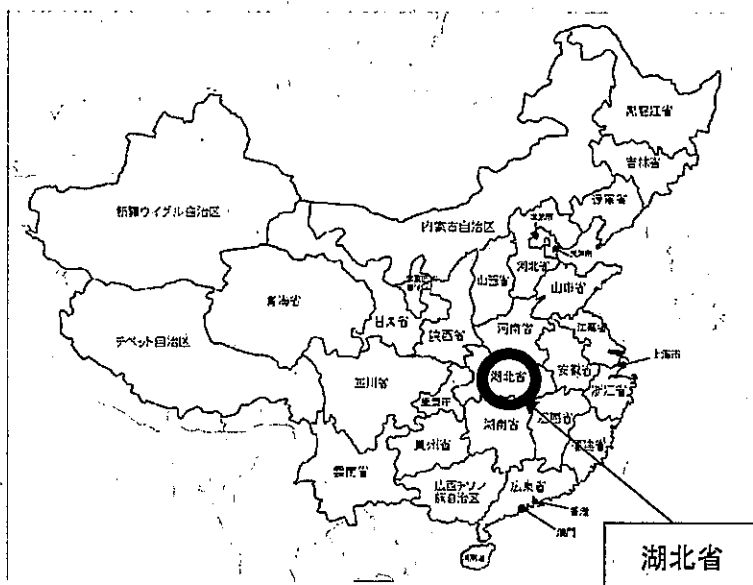
対象	検査	検査結果	診断確定日
豚	赤血球凝集抑制試験 (HIT)	陽性	2012/1/8
豚	ELISA	陽性	2012/1/8
豚	リアルタイムPCR	陽性	2012/1/8

【感染源】

不明または調査中

【対応】

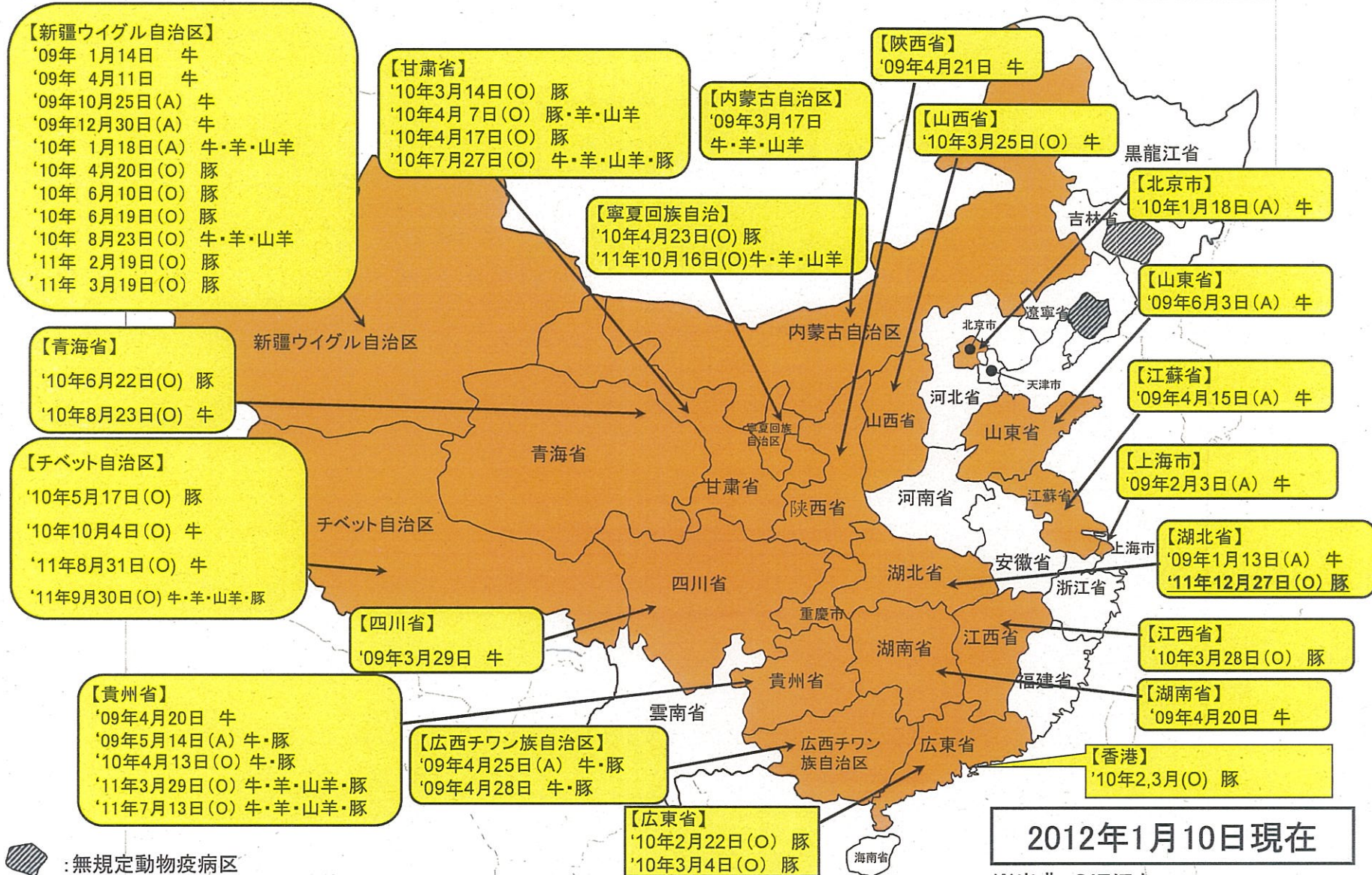
- ・野生宿主の管理
- ・淘汰
- ・隔離
- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・ゾーニング
- ・施設等の消毒、浸漬消毒、噴霧消毒
- ・患畜を治療対象としない



【OIEHP、掲載ページリンク】


http://web.oie.int/wahis/public.php?page=single_report&pop=1&reportid=11460

中国における口蹄疫の発生状況(2009年1月以降)



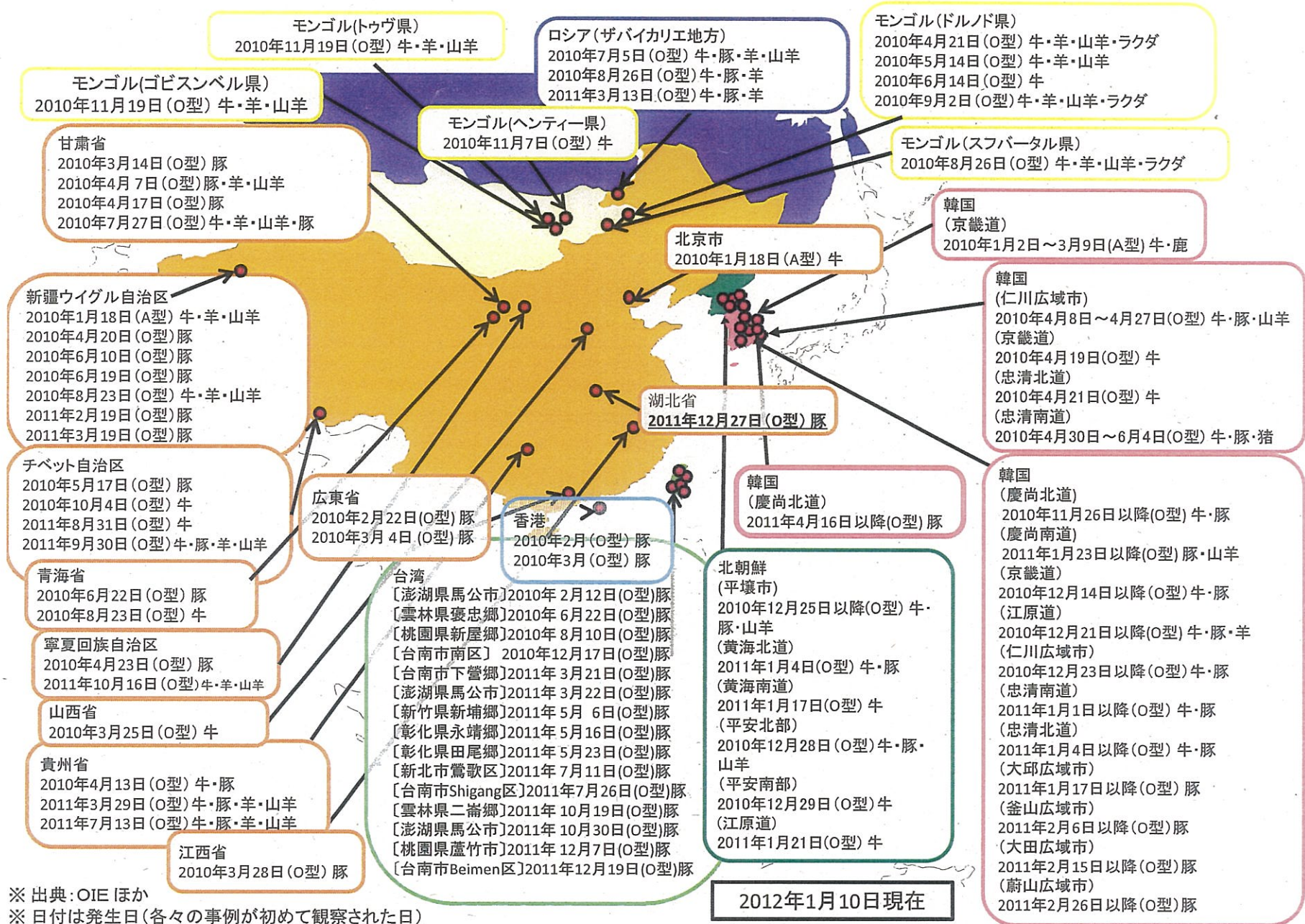
2012年1月10日現在

※出典:OIEほか

 :無規定動物疫病区
 (口蹄疫に関する防疫措置が重点的に講じられている特定の地域)
 ※下線部は更新(2012年1月10日付)情報

※日付は発生日 ※()に型名表示のないものはすべてAsia1型

中国、香港、台湾、韓国、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況（2010年1月以降の発生）

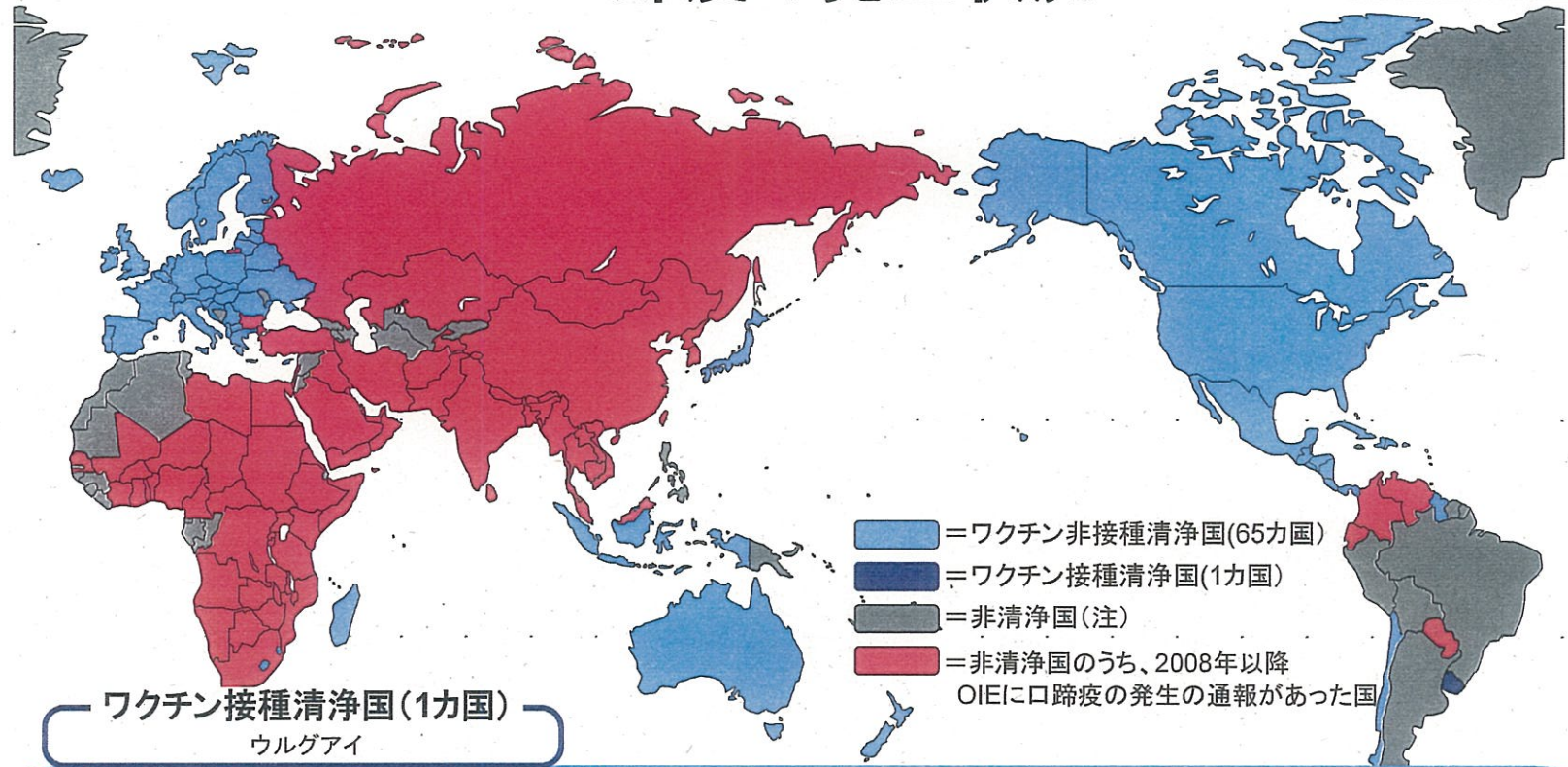


※ 出典: OIE ほか

※ 日付は発生日(各々の事例が初めて観察された日)

口蹄疫の発生状況

2011年1月10現在



- = ワクチン非接種清浄国(65カ国)
- = ワクチン接種清浄国(1カ国)
- = 非清浄国(注)
- = 非清浄国のうち、2008年以降 OIEに口蹄疫の発生の通報があった国

ワクチン接種清浄国(1カ国)
ウルグアイ

ワクチン非接種清浄国 (65カ国)

～ヨーロッパ(38カ国)～				～アジア(4カ国)～	～オセアニア(4カ国)～	～南北アメリカ(15カ国)～
アルバニア	チェコ	ハンガリー	オランダ	日本	オーストラリア	カナダ
オーストリア	デンマーク	アイスランド	ノルウェー	インドネシア	ニュージーランド	ニカラグア
ベラルーシ	エストニア	アイルランド	ポーランド	シンガポール	ニュージーランド	チリ
ベルギー	フィンランド	イタリア	ポルトガル	ブルネイ	バヌアツ	コスタリカ
クロアチア	マケドニア	ラトビア	ルーマニア	～アフリカ(4カ国)～	スワジランド	キューバ
キプロス	フランス	リトアニア	スロバキア	スワジランド	マダガスカル	エルサルバドル
英国	ドイツ	ルクセンブルク	スロベニア	マダガスカル	モーリシャス	グアテマラ
サンマリノ共和国	ギリシャ	マルタ	スペイン	モーリシャス	レソト王国	ガイアナ
						ホンジュラス
						ドミニカ共和国
						ハイチ
						メキシコ

注1: 上記 非清浄国には、その一部にOIEが公式認定するワクチン非接種清浄地域/ワクチン接種清浄地域を含んでいる国を含む。
(なお、フィリピンは5つのワクチン非接種清浄地域により、アルゼンチンは、1つのワクチン非接種清浄地域と2つのワクチン接種清浄地域により、全土がカバーされている。)

更新点: タジキスタンでの口蹄疫の発生(2011年11月25日)

※ 出典: OIE(清浄国はOIE公式認定)